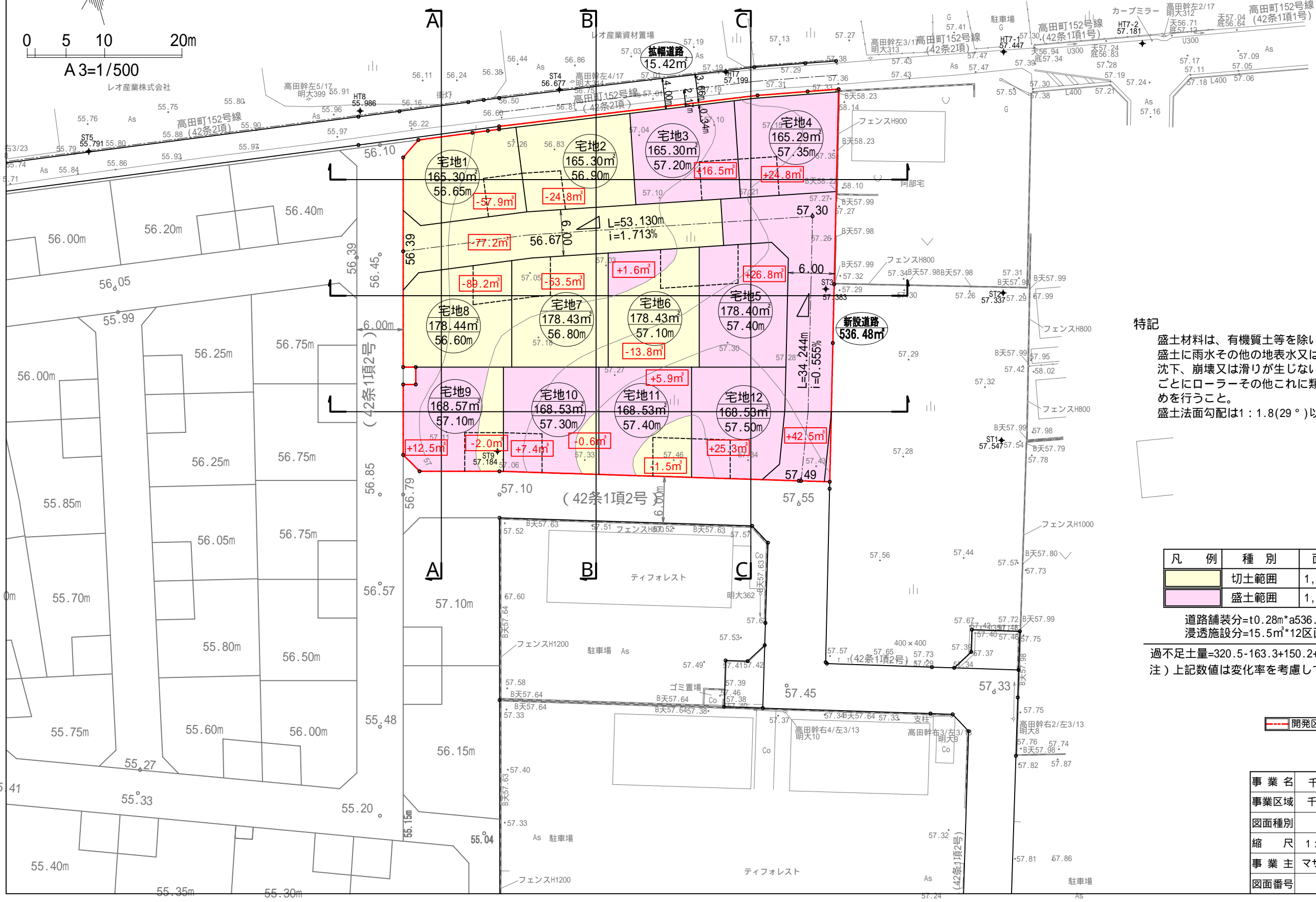
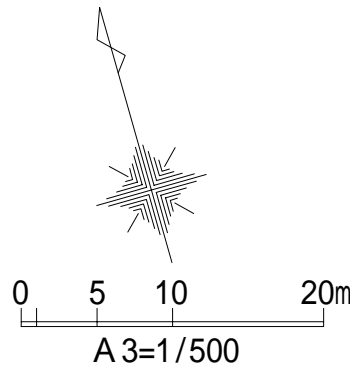


特記

盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用すること。
 盛土に雨水その他の地表水又は地下水の浸透による緩み、沈下、崩壊又は滑りが生じないように、まき出し厚さ30cmごとにローラーその他これに類する建設機械を用いて締固めを行うこと。
 盛土法面勾配は1:1.8(29°)以下で施工すること。
 平板載荷試験を行い、必要な地耐力が不足する場合は、千葉市宅地課と協議すること。

	切土範囲
	盛土範囲

事業名	千葉市緑区高田町 造成工事
事業区域	千葉市緑区高田町401番12 他
図面種別	造成計画平面図
縮尺	A2版=1/500 作成年月日 令和2年9月30
事業主	美樹観光 株式会社
図面番号	設計者氏名 関ヶテクノカド 小林 正和



特記
 盛土材料は、有機質土等を除いた良質土を使用すること。
 盛土に雨水その他の地表水又は地下水の浸透による緩み、沈下、崩壊又は滑りが生じないように、まき出し厚さ30cmごとにローラーその他これに類する建設機械を用いて締固めを行うこと。
 盛土斜面勾配は1:1.8(29°)以下で施工すること。

凡例	種別	面積	一次造成土量
 	切土範囲	1,203㎡	320.5㎡
 	盛土範囲	1,398㎡	163.3㎡

道路舗装分=t0.28m*a536.48㎡ =150.2㎡
 浸透施設分=15.5㎡*12区画 =186.0㎡
 過不足土量=320.5-163.3+150.2+186.0=493.4㎡ 搬出
 (注) 上記数値は変化率を考慮していない土量計算結果とする

 開発区域 一括求積2,601.00㎡

変更後

事業名	千葉市緑区高田町 造成工事		
事業区域	千葉市緑区高田町401番13 他		
図面種別	造成計画平面図		
縮尺	1:500	作成年月日	令和3年3月25
事業主	マサキコーポレーション 株式会社		
図面番号	設計者氏名	関ヶ谷テクニカル 小林 正和	